

令和2年3月6日付・山陰中央新報

# 島根県立大349人合格

## 前期 実質倍率前年度上回る

島根県立大(本部・浜田市野原町)が5日、2020年度一般入試前期日程の合格者を発表した。総合政策学部(浜田キャンパス)と人間文化学部(松江キャンパス)、看護栄養学部出雲キャンパスで計349人が合格。受験者数を合格者数で割った実質倍率は全学部全学科で19年度を上回った。

総合政策学部の3教科型は合格120人で実質倍率は3.6倍(2019年度2.5倍)、5教科型は合格88人で実質倍率3.2倍



島根県立大浜田キャンパスで合格者の受験番号を張り出す職員＝5日午前、浜田市野原町

(同2.4倍)。他のキャンパスと比べて割合が少ない県内合格者は19年度より2人多い16人だった。人間文化学部の合格者数は保育教育学科26人、地域

文化学科46人で、実質倍率はそれぞれ3.2倍(同2.9倍)、4.1倍(同2.8倍)。前期日程のみの看護栄養学部は看護学科51人、健康栄養学科23人の合格で、実質倍率はそれぞれ3.7倍(同1.6倍)、2.9倍(同2.3倍)だった。

倍率上昇について、県立

大アドミッション室の松崎充室長は、受験生が前年度の倍率が低いところに集まることによる「隔年現象」や、21年度の大学入学共通テスト導入を見越した動きとの見方を示した。

(鎌田剛)

# 保育士確保へ 出身学生支援

## 島根西部と隠岐

島根県が力を入れる子育て環境の充実に向け、県西部と隠岐地域での保育士確保が課題となっている。圏域に保育士養成校がなく、隣県などに進学後そのまま定着する学生が多いのが要因。県は2020年度、西部と隠岐出身の学生が県内養成校に進学する際の家賃貸与事業を始め、保育士確保に力を入れる。

県内の養成校6校は、松江市4校、出雲市2校と県東部に偏っている。19年の県内養成校の入学者201人のうち、県内出身者は158人。内訳は、東部134人▽西部19人▽隠岐5人となった。

養成校の新設で定員が増え、東部出身者は17年11

## 養成校なく隣県流出 県が家賃貸与事業創設

2人、18年121人となる一方、西部出身者は17年14人、18年11人と横ばいで、隠岐は17年2人、18年3人とどもまった。

県子ども・子育て支援課によると、西部出身で保育士を目指す学生は、交通の便が良く、養成校が多い広島県に流出する場合が多い。隠岐は、進学するには島外に出る必要があることから、高校卒業を機に関西や中国地方の養成校に進学する傾向があるという。

実際、県が17年度に実施した県内保育所への調査で、採用希望人数に対して、採用できなかった割合（充足率）は東部93・1%に対して、西部75・4%、隠岐76・4%だった。

実態を受け、県は20年度一般会計当初予算に約2500万円を計上し、西部と隠岐出身者が県内養成校に進学する際、毎月上限4万円を2年間貸し出す事業を始める。4年制大学の場合、毎月2万円を4年間貸与することも可能。募集対象は1年生25人で、初年度に限っては2年生も含めた計50人とする。卒業後に西部か隠岐で3年間勤務すると貸与額を全額免除する。県の修学資金貸付事業を併用する場合は5年間の勤務で免除対象になる。

隠岐の島町内の公立保育所に勤める保育士、堀江萌子さん(23)は、隠岐の島町栄町IIは、隠岐高校卒業後、江市浜乃木7丁目)で学び、保育士資格を取得した。「進学時に一番気になるのは学費や生活費だった」と振り返り、「(県の新事業は)地元で働きたいと思う人にとって一つの良い選択肢になると思う」と話した。

県子ども・子育て支援課の勝部恵治課長は「事業をきっかけに県内保育所で働く保育士が増えることを期待している」と話し、高校生の進路選択の参考として、もろえるよう高校などに事業の周知を進める考えを示した。

(平井優香)

インドネシアでは卒業や引っ越し  
でしばらく会えなくなるとき、去る  
人が周りへの感謝を込めてお別れ会  
を開く。

会の始めには、去る人がお別れの  
あいさつとして見送る側の人たちに  
向けて「おわび」の言葉を述べる。  
これまでの感謝の気持ちと合わせ、  
日頃の行いに間違いや無礼があった

### インドネシア人

## 節目に「おわび」の言葉

ことをわびるのだ。

これは断食明けのあいさつで「全  
ての失礼をお許し下さい」と謝るの  
と通じる部分がある。節目におわび  
をすることで、お互いの中にあるわ  
だかまりをなくすのがインドネシア  
の文化なのかもしれない。

(島根県立大・塩谷もも准教授、  
談)

### 別れ際に

(ポ) また会いましょう  
**Até logo**  
アテ ロゴ

(中) また会いましょう  
**有机会再见**  
ヨウジュー フウイ ザイ ジェン

(バ) また会いましょう  
**Hẹn gặp lại**  
ヘンギャットライ

(イ) また会いましょう  
**Sampai ketemu lagi**  
サンバイ クトゥム ラギ

(タ) また会いましょう  
**Mag-kita tayo uli.**  
マグキタ タヨウリ

※(ポ)…ポルトガル語、(中)…中国語、  
(バ)…ベトナム語、(イ)…インドネシア語、  
(タ)…タガログ語



(イラスト・たかはしちかえ)

～山陰で暮らそう～

## 多言語で話したい!



24

卒業や転勤、久々に会った友人との別れ際など、最後のあいさつで使う「また会いましょう」。10月24日付で紹介した「またね」は日常的な別れ際に向いているが、今回はそれよりも少し長い間、離れ離れになる

### 「また会いましょう」

ときに使うフレーズだ。ただしポルトガル語、ベトナム語は「またね」と全く同じフレーズ。国によつてあいさつの表現の幅は異なる。その場面に一番合うフレーズを、覚えて使っていきたい。

|| 次回は4月9日掲載 ||  
(鹿島波子)

音声はこちら↓



外国の方に関わる  
相談や情報提供は

■しまね国際センター  
相談専用ダイヤル  
070-3774-9329

松江

# 園山俊二さんの生きざま 県立大生ら演劇制作し上演

舞台上で園山俊二さん役（左）や妻役に扮（ふん）する出演者たち。松江白潟本町、市民活動センター



松江市出身の漫画家、故園山俊二さん（1935～93年）の生き方や考え方を伝える演劇「園山俊二物語」が29日、同市市民活動センター（松江白潟本町）で上演された。晩年、病と闘

いながらも情熱的に描き続けた園山さんの生きざまを来場者がたどった。園山作品を伝えようと活動する顕彰団体「園山俊二の会」（松江市）の関係者と、島根県内の文化や観光

によるまちづくりを学ぶ県立大人間文化学部の学生7人が制作し、出演した。劇は「現代を生きる人たちの目線を通す方が伝わりやすい」と、主人公の女子高校生がタイムスリップし

て、園山さんと出会うストーリーに仕立てた。

女子高校生は絵が好きでも絵の道に進むのは現実的ではないと悩んでいるが、園山さんの姿勢に共感。園山さんと漫画制作を手伝う妻とのやりとりに触れながら「好きなことをやろう」と勇気づけられるまでを描き、来場者はじっくり見守った。

今回は実験的舞台として上演時間は35分間だったが、来年3月までに1時間間に延ばし完成させる予定。

観劇した井土和幸さん（68）＝同市馬潟町＝は「当時作品を見ていた世代。若い人が園山さんを理解しようと挑戦したことがうれしい」と話し、完成した劇の上演を心待ちにした。

（森みずき）

紙面編集・湯原 信正

インドネシア人にとって、人を知ることと、その人の家や家族を知ることとは直結している。恋人の場合も同じで、付き合ったばかりでもお互いの家に招き、家族にすぐ紹介する。家でデートするときは相手の家族ともおしゃべりをするし、交際中でも相手の親族

## インドネシア人

### 恋人は家族にすぐ紹介

の結婚式に呼ばれることがあるほどだ。

最初からかなり親しい付き合い方をしますが、彼らにとって家に招いて家族と仲を深めることは、自分を知ってもらうために必要なのだ。

もちろん家だけでなく外でもデートする。他の国と同様、会員制交流サイト(SNS)に2人で出掛けた写真を投稿するカップルも多い。

(島根県立大・塩谷もも准教授、談)

## 問い掛け

(ポ) 何が食べたいですか?  
O que você quer comer?  
オケ ボセケル コメル?

(中) 何が食べたいですか?  
想吃什么?  
シアン チー シェンマ?

(ハ) 何が食べたいですか?  
Bạn muốn ăn gì?  
バン ムアン アンジ?

(イ) 何が食べたいですか?  
Mau makan apa?  
マウ マカン アパ?

(タ) 何が食べたいですか?  
Anong gusto mong kainin?  
アノングスト モン カイニン?

※(ポ)…ポルトガル語、(中)…中国語、  
(ハ)…ベトナム語、(イ)…インドネシア語、  
(タ)…タガログ語



(イラスト・だかしちかえ)

～山陰で暮らそう～

## 多言語で話したい!



20

### 何が食べたい?

い。各国の「食べる」を指す単語は覚えておく和良好的。

今月はバレンタインデーでの告白を中心にしたテーマだったが、「何が食べたい?」は、季節にかかわらず、頻繁に使うフレーズだ。外国出身者と食事を共にする機会があれば、「気軽に使ってみてほしい。」  
ポルトガル語は「コメル」、中国語は「チー」、インドネシア語は「アン」、タガログ語は「カイニン」。生活に欠かせないフレーズから、言葉

食事はどんな国にいても欠かすことはできない  
|| 毎週木曜掲載 ||  
(鹿島波子)

音声はこちら↓



外国の方に関わる相談や情報提供は

■しまね国際センター  
相談専用ダイヤル  
070-3774-9329